

平成21年度第1回図書館協議会議事録

1 開催日時 平成21年7月18日(土)午前10時～12時00分

2 開催場所 中央図書館2階視聴覚室

3 出席者

(委員) 方波見委員長 花岡委員 田中委員 土久委員
舟田委員 根津委員 軽部委員 須賀委員
(事務局) 黒田教育長 金子教育次長 押尾生涯学習部長
森田館長 齋藤副館長 本多係長 長田係長

4 議題

(1) 報告事項

図書館協議会について

図書館概要について

平成21年度予算及び事業計画について

平成20年度利用統計及び実績について

平成21年度利用統計及び実績について(4月より6月)

平成21年度図書館自己点検評価について

5 議事の概要

図書館協議会について事務局より説明を行なった。

図書館概要について事務局より説明を行った。

平成21年度予算及び事業計画について事務局より報告を行った。

平成20年度利用統計及び実績について事務局より報告を行った。

平成21年4月より6月までの利用統計及び事業について事務局より報告を行った。

平成21年度図書館自己点検評価について事務局より報告を行った。

6 会議経過

図書館協議会について事務局より説明を行なった。

意見(質問)なし

図書館の概要について事務局より説明を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

(質問) 専門的職員の構成比率は維持できているのか。能力の蓄積はできているのか。

- (回答) 正規職員 36 名全員が図書館司書の資格を持っている。職員のスキルアップについては、日常的に取り組んでいる。
- (質問) 図書館概要に図書館の重点目標が上げられているが、図書館の魅力は職員の質の高さにある。わからないことでも、図書館へ行けばきちんと答えを出してくれる点が良い。今後も職員のスキルアップと、人員の補充を図ってもらい。
- (回答) 職員のスキルアップには今後も取り組んでいきたい。昨年度司書での正規職員の採用が 2 名あり、職場の活性化も図られている。
- (回答) 職員については定数が定められており、各課からの人員要求との調整ということになる。行政改革も進められている中で、非常勤職員を活用するという実情もある。
- (意見) 職員 2 名の採用は大変面白いニュースである。
- (意見) 東京都立図書館では定年の職員も多く、サービスの縮小も見られる。浦安市の事情もあろうが、継続的な職員の補充があると良い。

平成 21 年度予算及び事業計画について事務局より報告を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

- (質問) 来年度の予算編成は始まっているのか。
- (回答) 準備を始めたところである。

平成 20 年度利用統計及び実績についてと 平成 21 年 4 月より 6 月までの利用統計及び事業について事務局より続けて報告を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

- (質問) 新刊書の網羅率はどの程度か
- (回答) 年間 7,8 万タイトルの新刊が発行されるが、約 3 万タイトルの新刊を購入している。
- (質問) 市民の著作は特に集めているのか。
- (回答) 地域資料の収集については、強化を指示しているところであり、市民著作についてはアンテナを高くし、収集に努めている。

平成 21 年度図書館自己点検評価について事務局より報告を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

- (質問) 図書館の評価指標については図書館界でもまだ定説がないとのことだが、今回設定した指標や目標値をどのように計測、評価していくのか。
- (回答) 21 年度は試行という形でスタートし、状況等を考慮しながらその妥当性について検討を加えてゆきたい。
- (質問) 具体的にモニターを採ることなどは考えているのか。
- (回答) 具体的なスケジュールは決まっていないが、利用者調査などは今後検

討したいと考えている。

(意見) 日本図書館協会では今秋の図書館大会分科会において、図書館評価に関する中間報告を行う予定であるから参考にとすると良い。

7 傍聴者 1名